

議会だより

東くらし

第167号

令和7年
11月10日発行

発行 鹿児島県東串良町議会
編集 広報広聴常任委員会
電話 0994-63-3132(直通)



関連記事 p.16

読者アンケート実施



回答期限：令和7年12月1日

みどころ

- 決算.....2～5
- 一般質問..... 8～15
- クイズ..... 16

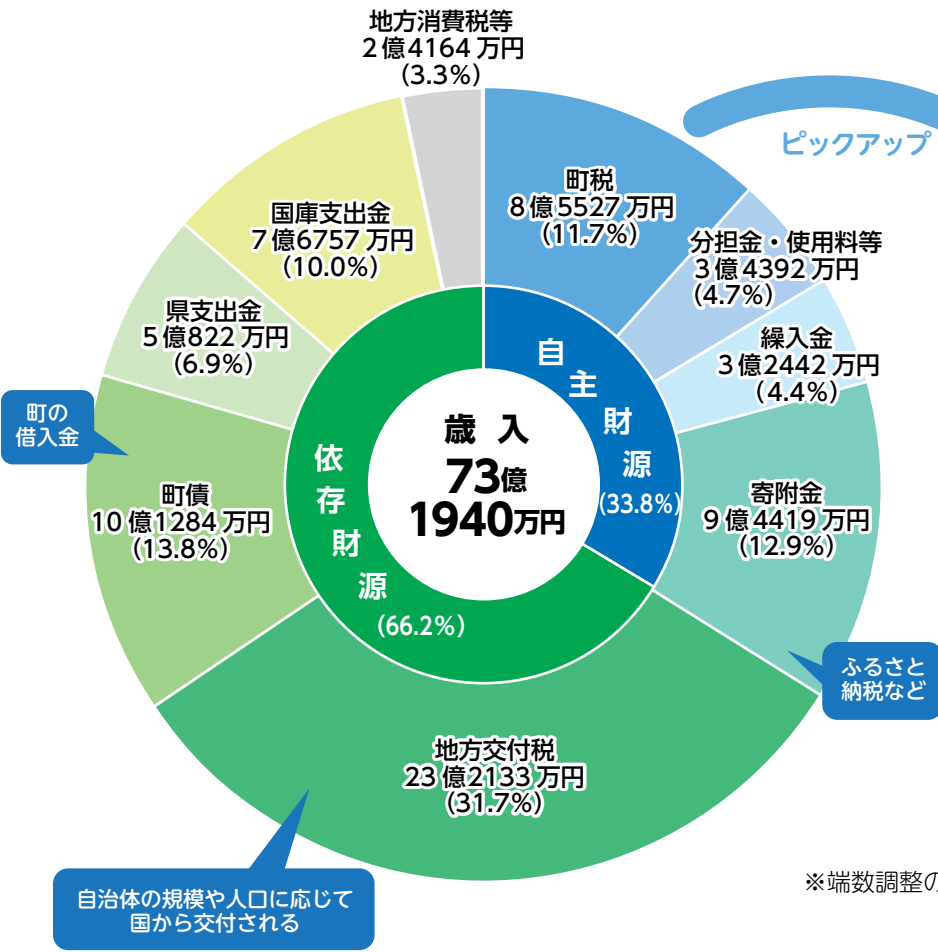
事業効果を審査し認定

令和7年第3回定例会は、9月5日から9月24日までの20日間の会期で開きました。今定例会では、報告1件、単行議案4件、補正予算5件、決算認定6件等を審議しました。(関連記事P. 6～7)

一般質問には7人の議員が登壇し、執行部に質問を行いました。(関連記事P. 8～15)

また、町長から提案された令和6年度一般会計、各特別会計、水道事業会計の決算は、決算審査特別委員会を設置して審査を行い、全ての会計を認定しました。(関連記事P. 2～5)

なお、令和6年度の一般会計歳入歳出の決算のあらましは次のとおりです。



町税の内訳

区 分	金 額
町民税	2億3035万円
個人	1億9594万円
法人	3441万円
固定資産税	5億4397万円
志布志石油備蓄基地分	2億6376万円
軽自動車税	3269万円
種別割	3144万円
環境性能割	125万円
町たばこ税	4824万円

※端数調整のため、合計が一致しない場合があります。

健全化判断比率の区分 (一言で表すと)	早期健全化 基準	令和 6年度
①実質赤字比率 (一般会計の赤字度)	15.0%	－ (良好)
②連結実質赤字比率 (全会計の赤字度)	20.0%	－ (良好)
③実質公債費比率 (借金割合)	25.0%	7.8% (良好)
④将来負担比率 (財政圧迫度)	350.0%	－ (良好)

早期健全化基準以下であれば、東串良町の財政が良好な状態を示しています。また、水道事業会計の資金不足比率はありませんでした。

※数値がマイナスになる場合は、「－」で表示しています。

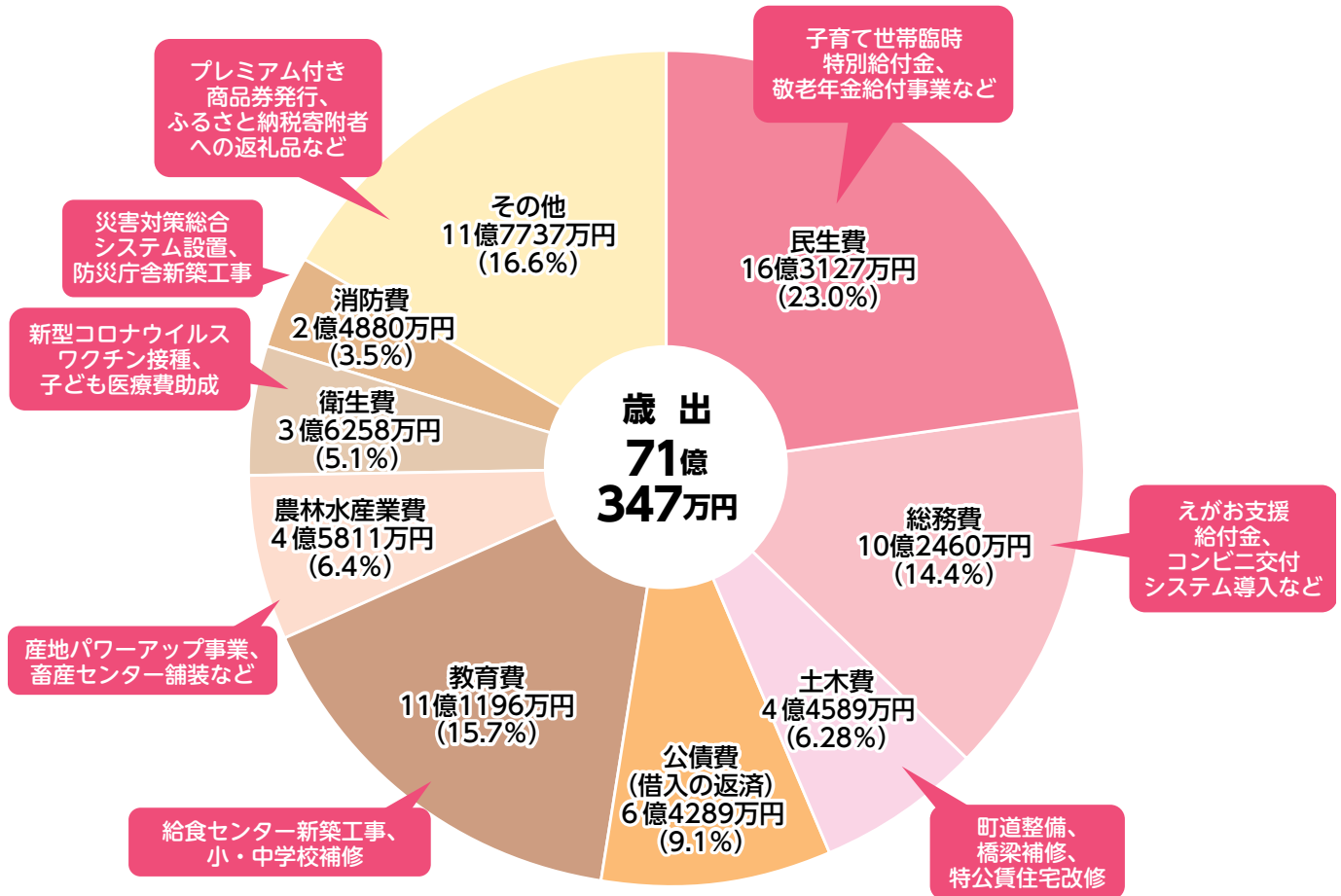
財政は引き続き良好

主な理由は、ふるさと納税寄附金が2億5195万円減です。また、志布志石油備蓄基地にかかる固定資産税(固有資産等交付金)は、約333万円減となっていて、年々減額しています。

**自主財源対前年度比
約2億8031万円減**

令和6年度 決算認定

令和6年度決算、



令和6年度水道事業会計決算状況

※ 1万円未満を切捨てています

	収入決算額	支出決算額
収益的	1億 4379万円	1億 1013万円
資本的	0円	7248万円

水道事業会計の経営成績

※ 1万円未満を切捨てています

総収益	1億 3380万円
総費用	1億 287万円
純利益	3093万円

令和6年度特別会計歳入歳出決算状況

※ 1万円未満を切捨てています

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険特別会計	11億6759万円	10億6607万円
介護保険事業 (保険事業勘定) 特別会計	10億0689万円	9億3979万円
介護保険事業 (サービス事業勘定) 特別会計	729万円	404万円
後期高齢者医療特別会計	1億2301万円	1億2173万円
合 計	23億0478万円	21億3163万円
前年度決算額との比較	3.29%減	1.46%減

基金 (貯金)

55億 4090万円

地方債 (借入金)

62億 0093万円

令和6年度末現在の一般会計と特別会計の合計です。

町の借入金と貯金



決算審査の報告

— 決算審査特別委員会 —

事業活用による道路整備などを評価

耕作放棄地の対策などを提案

決算審査特別委員会では、令和6年度の一般会計及び各特別会計、水道事業会計の歳入・歳出について審査しました。

評価する意見（予算執行・事業効果）

① 財源を見出しながら各種事業が効果的に実施されている。

⑤ 納付手段としてコンビニ納付ができるようになり、利便性が向上している。

支援が図られている。

② 本町の安定した行財政運営のために、地方交付税や国有資産等所在市町村交付金、石油貯蔵施設立地対策等交付金については、一般財源化への取り組みとして全国石油備蓄協議会等で積極的に要望活動をしている。

⑥ 町税等の徴収率が全体的に上がり、また、滞納処分の手続きも取られている。

⑪ 農道や生活道路などは、補助事業を活用しながら整備が図られている。

③ ふるさと納税は、自主財源の確保と地域産業の振興に大きく寄与している。

⑧ 介護予防事業のころばん体操やひらめき体操、認知症総合支援の認知症カフェが実施され、地域で安心して過ごせる活動が図られている。

⑫ いじめの認知件数が上がっているが、早期に原因を発見することによりいじめの対応策につながっている。

④ 合併処理浄化槽の普及率向上が図られている。

⑨ 町単独事業の農林漁業振興支援補助金により、農業者等の施設整備や機械導入の

⑬ 学校給食の食材調達は、町内産、県内産を積極的に活用し、食育活動も推進されている。

① 振興会未加入世帯が振興会に加入し、地域連携を深め、防災意識の向上や地域活性化、地域環境衛生の維持・保全が進むように、振興会加入率が向上するための対策に努められたい。

⑤ 関東、関西東くしら会への金銭的・人的支援を継続されたい。



支援の継続を

② 耐用年数30年を経過している志布志**石油備蓄基地**については、安全性の対策など、国への積極的な働きかけに努められたい。

③ 避難所施設の充実に努められたい。

④ 再任用職員の人事配置は、今後とも職員がこれまで培ってきたノウハウや資質が活かされるように適材適所に配慮されたい。

⑥ ドームハウスをはじめ、町の**観光資源**を最大限に活用できるよう努められたい。

⑦ 振興対策などをはじめ、町の施設を建設する時は、計画・立案にも**住民の声を反映**させる仕組みづくりに努められたい。

⑧ 行政財産の管理強化（トラクター等の塩害防止等）を図られたい。

⑨ 耕作地内への空き缶の**不法投棄**を撲滅させる方策を図られたい。

⑩ 松林内の**マツケムシ対策**は、引き続き適期に防除を行うよう対策強化を図られたい。



マツケムシ駆除

⑪ **みどりの食料システム戦略**の活用を図られたい。

⑫ 農業委員会においては、水土里サークル事業との連携を図りながら、耕作放棄地の**発生防止と解消**に継続的に努められたい。特に、川東南部と松林周辺の耕作放棄地の対策を強化されたい。

⑬ **I・Uターン**の受け入れ体制を確立し、新規就農者や農業後継者の育成に努められたい。

⑭ **水問題**（上水道・パイプライン）の適時適切な対応を図られたい。

⑮ 児童生徒の個性を伸ばす指導を工夫しながら、**学力・体力向上**についての継続的な対策及び子どもとの心と体の成長を見守る対策を講じられたい。

⑯ 総合的な学習の時間や文化祭などで、芸術活動を行っている町出身者や**町にゆかりのある人の活用**を図られたい。

⑰ 町民の文化的・スポーツ的活動を推進するためにイベントや**各種事業団体**への支援を充実されたい。

⑱ **埋蔵文化財**の保管管理と郷土史の充実に努められたい。

9月議会・臨時会

議案等に対する 議員の賛否状況

採決とは、議長が議案等について出席議員に賛否の意思表示を求め、それを集計することを言います。

表決とは、議員が議長の採決に応じて、賛成・反対の意思表示をし、議会の意思決定に参加することを言います。表決には、起立によるもの、投票によるもの、異議の有無の確認のみを認める簡易採決の方法があります。

※過半数で議決すべき場合には、議長には表決権がありません。

(備考:○…賛成 ×…反対 –…表決権なし)

		件 名	賛否の意思表示										議決結果
			上池	小川	児玉	瀬戸山	牧原	西園	前田	上園	宮地	田之畑	
臨時会	契 約	全天候型室内遊具購入契約	○	×	○	×	○	○	○	○	×	–	可 決
		東串良町学校給食共同調理場新築工事の建設工事請負変更契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	可 決
	令和7年度補正予算	一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	原案可決
9月議会	条 例	東串良町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	原案可決
		解説 システムの標準化に伴い、条例の一部を改正しました。											
		職員の育児休業等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	原案可決
		解説 育児時間の多様化及び仕事と育児の両立支援制度を利用しやすい勤務環境の整備関係に関する人事院規則の一部改正に伴い、関係条例の一部を改正しました。											
		東串良町議会議員及び東串良町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	原案可決
		解説 公職選挙法施行令の一部改正に伴い、公費負担の限度額を引き上げるため、条例の一部を改正しました。											
		東串良町職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について【一部改正】	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	原案可決
		解説 条例を精査した結果、現状に即した条文とするため、条例の一部を改正しました。											
	令和7年度補正予算	一般会計補正予算(第4号)(関連記事P 7)	○	×	○	×	○	○	○	○	×	–	原案可決
		国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	原案可決
		介護保険事業(保険事業勘定)特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	原案可決
		介護保険事業(サービス事業勘定)特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	原案可決
		後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	原案可決
	令和6年度決算	一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	認 定
		国民健康保険特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	認 定
		介護保険事業(保険事業勘定)特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	認 定
		介護保険事業(サービス事業勘定)特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	認 定
		後期高齢者医療特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	認 定
		水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	–	認 定



別府原雪山線



第5池之原線

町道別府原雪山線・第5池之原線の補修工事を行います。
第5池之原線は、道路が傷み崩壊している状況です。

町道の補修

予算額

980万円



予算額

2520万円

役場フロアの改修
役場2階のOAフロアが劣化しているため、フロアの改修工事を行います。



価格高騰等の影響を受けている農業者等に対する補助金です。
対象者…農業者・漁業者・養鰻業者
交付上限額…5万円（対象経費の2分の1以内）

農林漁業振興 支援補助金

予算額

200万円

**定額減税
不足額給付**
調整給付金に対して、不足が生じた人を対象に追加給付を行うものです。
【不足額給付①】
本来の給付額と当初町政給付所要額との差額を支給
【不足額給付②】
本人または扶養親族として定額減税や当初調整給付の対象にならなかった方に対し、原則4万円（所得税分3万円、住民税1万円）を支給

予算額

3300万円

**池之原小学校
パソコン室
改修工事**
特別支援学級教室数が不足していることから、既存のパソコン室を改修し、教室数を確保します。

予算額

3900万円

**畑地化促進
事業補助金**
水田を畑地化して畑作物の本作化等に取り組む農業者に対する補助金です。

予算額

55万1千円

議会のユーチューブ配信始めました！

チャンネル名 **東串良町議会**

検索

●閲覧方法について、2パターンお知らせします。

その①

右の二次元コードから東串良町ホームページの「一般質問の録画配信」のページへアクセスする。

質問議員の「外部リンク」をクリックする。

その②

本誌9～15ページ掲載の各議員の二次元コードからアクセスする。

スマートフォンのカメラを起動。

二次元コードにかざす。

「YouTubeで開く」をタップする。



◀ホームページ
二次元コード



●閲覧できる期間は、およそ1年です。

一般質問

一般質問とは…

各議員が住民の代表として、町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針を聞き、町当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

本町議会の質問時間は、質問と町長等の答弁をあわせて1人60分以内となっています。

児玉 勇治（9ページ）

- 地域連携協定の効果は
- 明光園跡地にプレハブを活用してはどうか

牧原 完治（10ページ）

- ふるさと応援寄附金が減った要因は
- 町境のイノシシ対策は

宮地 利雄（11ページ）

- 新たな複合施設とは何か

前田 隆（12ページ）

- 第13回北海道全国共進会に対する取り組みは
- 新規就農者と後継者の違いは

小川 香織（13ページ）

- 避難所等の環境設備について改善、問題点はないか
- 地域情報を配信するメールについて計画は

上池 勝彦（14ページ）

- 複合施設整備による効果は
- 複合施設整備による町の実質的負担割合は
- 過疎債の返済期間は
- 交通事故の発生状況は

瀬戸山 譲一（15ページ）

- 残業の支払いは
- 複合施設の維持費は示せるか

※掲載内容については、質問者が質問と答弁を要約し、東串良町議会広報広聴常任委員会が編集したものです。

町政を問う



こだま 児玉 ゆうじ 議員



Q 地域連携協定の効果は

A 産業振興や地域活性化など多面的効果がある

児玉 本町と大崎町を拠点とするバレーボールとホッケーの複合プロスポーツチーム「カタナブルズ」が発足したが、連携協定を結んだ理由、メリット、資金援助の有無について尋ねる。

町長 連携協定に関連し、4名の地域おこし協力隊が本町に移住した。産業振興や地域活性化、鳥獣対策、スポーツ振興による町づくり、SNS等の活用による本町の情報発信、公営塾の運営等を行っている。これらがメリットである。また、資金の援助は特にない。

児玉 新たな雇用や産業発展、子どもたちへの夢への対応はどうか。

町長 大隅地域各学校への学校訪問プログラムを開始や就労継続支援A型事業所を開設し、障がいのある人の就労支援を

行う事業計画も検討されている。

児玉 新たな雇用や産業発展、そして子どもたちの夢が叶うように、このスポーツチームには頑張ってもらいたい。

Q 明光園跡地にプレハブを活用してはどうか

A 検討する

児玉 明光園跡地にプレハブでの食堂、物品販売所は考えられないか。

町長 民間活用による事業運営方法等も模索しながら検討させていただきたい。

児玉 柏原大相撲に日本相撲協会所属の力士を呼ぶことはできないか。

町長 柏原大相撲の300年以上の歴史や事業の目的等を考慮し、力士招待の予算確保に努め



避難訓練に参加した新町下地区の皆さんと

たい。

児玉 柏原下通りの振興会に特に避難訓練を実施してはどうか。

町長 今年11月、町主催の避難訓練を計画。柏原下通りの各振興会における個別避難訓練計画や訓練に対しても、精一杯手伝いや助言を行いたい。

12月議会のお知らせ

12月議会は、5日の開会を予定しています。

1階ロビーのテレビでも議会中継をご覧になれます。

町政を知る良い機会ですので、役場へお越しの際は、ご覧ください。

※本会議については、防災無線でお知らせします。



Q.

ふるさと応援寄附金が
減った要因は

A.

ルール変更による
駆け込み特需

YouTube



まきはら
牧原

かんじ
完治 議員



牧原

ふるさと応援寄

附金について、非常に便利
な自主財源であり、今
日の補正予算でもこの財
源を使った事業が計画さ
れている。2023年度
が12億円であり、10億円
を突破したが、残念ながら
昨年度は9億2000
万円ということ減って
いる。この2億6000
万円ぐらい減った要因は
なにか。

町長

ふるさと納税寄

附金における令和6年度
決算額は9億2328万
8040円であった。令
和5年度決算額の11億9
113万3200円と比
べ、約2億6784万5
160円の減額となっ
ている。

令和5年度と令和6年
度を比較する背景の一
つに、ふるさと納税制度に
おける送料の取扱いにつ
いて、制度改正で大きな

変更があった。令和5年

11月以降、返礼品の送料
は募集に要する費用は寄
附額の50%以下に抑える
必要が出てきた。送料も
含めて、返礼品や事務手
数料などの全ての関連費
用が給付額の半分以上を
超えてはいけなかった。こ
れは、ルール改正が適用さ
れる前の令和5年9月に
は、駆け込みによる特需
が起きた。

町境のイノシシ
対策は

協議をし、箱わ
なを設置した

Q.

町境のイノシシ

対策は、令和5年度
のイノシシ対策を尋ね
る。

A.

町長

溜水地域の境に
おける被害状況を鑑み、
大崎町と協議をして、大
崎町側の畑に箱わなを一
基設置してもらっている。
現在、捕獲許可関係もあ

り、大崎町、東串良町そ

れぞれ単独での捕獲活動
であるが、今後の対策と
しては、町外を含む広域
的な捕獲体制を確立する
ため、町外での捕獲許可
わなの設置等について、
県及び近隣市町と協議を
行い進めていきたい。

牧原

これまで住宅地

での発砲は原則禁止され、
危険が迫ってから警察官
が猟師らに命じる仕組み
だったが、法改正により、
市町村の判断で銃による
駆除ができるようになった。
本町でもハンター育
成はできるか。

町長

鉄砲というか、

猟銃というのを今度3名
の方が資格を取得された。
1名の職員が、鉄砲の資
格も取得した。

会議録の設置

定例会や臨時会の会議録は、
次の町内3箇所に設置しています。
また、町のホームページでも見ることができます。

☆役場 1階ロビー本棚 ☆福祉センター
☆総合センター



【東串良町 HP】



是非ご覧ください！



Q ■ 新たな複合施設とは何か

A ■ 対象は高齢者福祉センターなど

宮地 何と何の施設を加えて新たな複合施設ができるのか。

町長 対象施設は、高齢者福祉センター、総合センター、国家石油備蓄基地記念館である。

平時と非常時の運用を両立させる機能を備える。住民アンケートで回答の多かった災害時の拠点、避難所となる場所、多くの人が集まり、にぎわいが生まれる場所、人の暮らしを便利にし、豊かにする場所、イベントなどの活動に参加できる場所、高齢者が活動できる場所を叶える施設となる。

宮地 こんなに多くの施設を集めて人員の配置はどうするのか。鹿屋の東地区学習センターではわずか3名の正職員ではない職員などが対応しているが。

企画課長 施設の運営については、現段階では町の直営と考えているので、今の人員程度で進められるのではと考えている。



鹿屋市東地区学習センター

宮地 私は本町の身の丈に合った計画に切り替えるべきだということを主張している。先ほどの答弁で、20〜30年かけて返済が終わるような、50億円をこえるかもしれないという負債をしないで、今回のこの施設を本町が誘致すること

について、果たしてどうなのか。見直すなら今しかない。

町長 身の丈に合ったといいますが、我が町の町民だけが対象ではなくて、町外の方々も来ていただければありがたいなと思っています。

物産館が第4土曜日に屋台村を行っているが、串良町や大崎町からもたくさん来る。我が町はこんなに集客があるのかと驚いている。機能の集客と運営の効率化を通じて長期のコストを平準化する方針で進めている。

傍聴者アンケートをはじめました！

議会をより身近に感じていただけるよう、9月議会からアンケート「傍聴者のこえ」を実施しています。

傍聴された皆さんの率直な声が、今後の議会をより良くする力になります。

ぜひ、皆様のご意見をお聞かせください。

★アンケート用紙は、傍聴受付でお渡ししています。



Q

第13回北海道全国共進会に 対する取り組みは

A

特段の交配、指導は 行っていない

YouTube

まえだ たかし
前田 隆 議員

前田

昨日、肝属中央

家畜市場で共進会が開かれ、川路博人さんが出品された牛が県の共進会に出品することになった。

そこで、第13回北海道全国共進会に対して、我が町はどんな取り組みをしたのか。

町長

農協、役場による特段の交配、指導は行っていない。

第6区総合評価群の種牛群については、益華明、金華光、華勝栄の3頭の出生状況を確認し、育成指導を行ってきた。第6区から第8区の肉牛区については、産肉能力や繁殖成績を基に抜粋された県内の母牛を対象とした交配となる。

第2区、第3区の対象となる若雌4頭と第6区総合評価群4頭については、導入及び保留支援のための対象は今後とさせてもらう。

関係機関、団体の指導の

下、生産者と指導者が一丸

となつて、本町より1頭でも多く出品できるよう取り組んでいきたい。

前田

これまでの全共は、11回のうち7回出品している。経済連は3連覇を目指している。期間が短い中で授精状況がどれくらいあったか尋ねる。

農林水産課長

町内和牛

頭数は2万2283頭で、そのうち候補対象は121頭で、人工授精牛の頭数が3頭、受精卵移植の部分が2頭、全部で5頭である。

前田

北海道全共に向けて、1頭でも出品できるように一生懸命頑張ってもらいたい。

新規就農者と後継者の違いは

A

後継者は新規就農者の一部である

前田

新規就農者と後

継者の違いを尋ねる。

町長

農林水産省が示

した新規就農者の分類については、新規自営農業就農者と新規雇用就農者、新規参入者の3つに大別される。後継者については、新規自営農業就農者に分類されるので、新規就農者の一部として認識している。

全国的な少子高齢化が進む中、本町においても農業者の高齢化、後継者不足は深刻な問題と考える。関係機関と連携を図り、危機意識をもって取り組んでいく。

前田

新規就農者は手

厚い保護がある。今回も、新規就農者育成総合対策事業ということで75万円の予算が組まれた。しかし、後継者には支援がない。このままでは、鹿児島県から黒毛和牛が消える。新規就農者も大事だと考えるが、何か支援等はないか尋ねる。

農林水産課長

後継者の

方は、将来、本町の農業を担う貴重な人材であるため、今後後継者も含めた支援制度について関係機関と協議をし、取り組んでいく。

前田

後継者として残

る人も認定農業者になれるのか。

農林水産課長

後継者の

方々も将来移譲、今の現行制度では期限がその間でしか対象にならない。町の支援については、新規参入者と同等の支援が受けられるような制度設計に今後取り組んでいく。

前田

家を継ぐと分かっ

ているのであれば、早急に認定農業者にしてもらい、前向きに考えていただきたい。



おがわ 小川 かおり 議員



避難所等の環境設備について改善、問題点はないか



整備品で不足している要素はある。順次整備を進めたい。

町長

本町では指定避難所を7カ所位置付けており、冷暖房環境・バリアフリー化については5カ所、非常用電源については1カ所の整備である。

非常用電源には、移動式発電機等を購入し、必要に応じて設置していく。整備品で不足している要素はある。今後は財政状況を考慮し、有利な補助金や起債を活用しながら、関係課と協議の上、順次整備を進めたい。

小川

全然足りない。

総合センターに用事があり伺った時に、暑い中子どもたちが外におり、中のほうが暑く外の方が涼しいと言われた。こういったところが避難場所になってると思うと、いろいろ考える。

総務課長

指定避難所は避難をされている方の十分な環境が整っていると

は言えない。冷房がないところもあるし、バリアフリー、それから非常用の電源がないところもある。授乳室の整備も議員がおっしゃる通り、大事なことで。日ごろからの活用ということで、担当課もあるの、今後そこは検討させていただきたい。



地域情報を配信するメールについて計画は



現在は考えていない

町長

この地域情報を配信するメールについて計画はないかというお尋ねだが、災害時における情報は、住民の安全確保や被災拡大を防ぐためにも、大変重要である。

本町では、防災関係機関と相互に連携を図り、住民の皆さまへ迅速かつ正確に情報を伝えるため、

屋外拡声器や個別受信機による防災無線、ホームページ、エリアメールなどを活用して情報提供を行っている。

地域情報を配信するメールは現在考えていないが、令和5年度に東串良町防災庁舎を竣工しているの、登録制メールとして防災に伴う情報発信は順次、町民へ周知し進めていきたい。

総務課長

登録は137名。職員や消防団とかそういった方々がほとんど。今後は一般町民の方々にも広報誌等で周知を図りたい。

町では、大規模災害に対する災害対策本部機能の充実を図るために、このようなメールの機能も備えているので、あくまでも大規模災害、町民の皆さまに危険を伴うよう

な災害が予測される場合には、こういったものを活用したいと思っている。

小川

私自身、様々な自治体アプリを登録している。災害時は多様な情報が入る。あるところは、災害時のメールだけではなく、地域情報の発信のツールとして、多様に利用されている。いま本町が行っている情報の発信は、制限があり簡単に取りにくい。文字での発信だと聴覚に差がある方もいち早く新しい情報取得することができ、本町にとってデメリットはないと考える。

町長

課長が説明したとおりである。

Q. 複合施設整備による効果は A. 町民の利便性の向上などが考えられる



上池 施設整備総額の

A 総事業費約50億円
に対し、約10億5
000万円

Q 複合施設整備に
よる町の実質的
負担割合は

⑥ 施設更新の合理化と
中長期コストの平準化

⑤ 合意形成の質の向上
と利用定着

④ 将来像の具現化と機
運醸成

③ 安全・安心の向上
と地域力の強化

② 交流、学びの活性化
とワンストップ化

① 住民利便性の向上と
果が期待できる。

整備後は次のような効
果が期待できる。

町長 将来のまちの方
向性を具現化する拠点と
して整備をする。

上池 複合施設の整備
についてどのような効果
が期待できるか。

うち、町の実質的な負担
割合の見込みは。

針である。

省庁、県と連携し、町の
実質負担を最小化する方

基本設計、実施設計の
各段階で積算の精度を高
め、補助事業の採択見通

10億5000万円程度と
なる見込みである。

費50億円に対して21%、
約10億5000万円と試

算、この結果、総事業
費50億円に対して21%、

付税に算入される制度を
前提に、町の実質負担を

策事業債等を活用する。
過疎対策事業債は、元

利償還金の7割が地方交
付税に算入される制度を

見込み、15億円を充当、
地方債は約35億円を見込

約50億円と見込んでおり、
財源内訳は、国等補助金

を総事業費の3割程度を
見込み、15億円を充当、

事業費は、建設までの総額
約50億円と見込んでおり、

信号、交差点における人

追突事故、見通しのよい
交差点での出会い頭事故、

故の特徴は国道220号
での携帯電話利用や脇見

交通事故の発生状況につい
て尋ねる。

町長 本町における事
故の特徴は国道220号

上池 町内における交
通事故の発生状況につい

追突事故が多い

町長 本町における事
故の特徴は国道220号

追突事故、見通しのよい
交差点での出会い頭事故、

信号、交差点における人

追突事故、見通しのよい
交差点での出会い頭事故、

信号、交差点における人

追突事故、見通しのよい
交差点での出会い頭事故、

講習会の開催などを検討
している。

と。また、高齢者の法令
講習会の開催などを検討

管理者へ対策及び管理の
徹底の呼びかけを行うこ

点と今後の事故防止対策
について尋ねる。

町長 店舗敷地内での
管理者へ対策及び管理の

徹底の呼びかけを行うこ
と。また、高齢者の法令

講習会の開催などを検討
している。

講習会の開催などを検討
している。

講習会の開催などを検討
している。

講習会の開催などを検討
している。

講習会の開催などを検討
している。

近年の事故状況 (件)		
	人身事故	物損事故
令和3年度	11	102
令和4年度	12	85
令和5年度	10	122
令和6年度	7	65

身事故が近年の特徴であ
る。



■ 残業の支払いは



■ 補正予算を組み支給する

瀬戸山 現在の職員さんの残業の実態をどのように把握しているか。

総務課長 サービス残業という表現はない。業務を見て試算し、補正予算で対応し支給している。しかし残務整理をしているとか言っていて、仕事だけをしているわけではなくてコミュニケーションを図ったり、世間話とかいろんな意見交換とかある。で全て支給するという。ことには当たらない。

瀬戸山 であれば、どこまで残業なのか、そうではないのかの判定は誰がやるのか尋ねる。

総務課長 所属長の責任において、緊急性・必要性を判断して副町長まで時間外勤務の申請を行い、承認を受けたものに対し手当を支給する。

Q 複合施設の維持費は示せるか

A 示せない

瀬戸山 鹿屋市生涯学習センターの建設費は10年前だが、対象人口2万7000人に対し、3億7900万円、東串良は人口6500人に対し50億円。このことを比較検討されたのかということ、鹿屋のその規模で充分ではないかという議員もいる。またこの学習センターは年間維持費もちゃんと提示している。6月議会では年間維持費はここの東串良では提示できないと答弁したが、再度提示できないか尋ねる。

町長 鹿屋と東串良は取り組みの内容が違っていて、年間維持費は提示できない。

議会だよりに掲載しませんか

例えば

1. この町に住んで感じること
2. 議会を傍聴して（感想等）
3. 将来の夢
4. 東串良町の未来図（図画）
5. 自慢のワンショット写真
6. イラスト（自作に限る）・・・・・・・・・・など

1～3の文字数については、500字以内でお願いします。なお、添削する場合があります。

【応募方法】

東串良町議会事務局まで郵送またはメールで応募してください。（持参可）
なお、応募者は次の事項を必ず記入してください。

住所、氏名、年齢（学校名と学年）、電話番号、匿名希望者はペンネーム

【応募先】〒893-1693 東串良町川西1543番地 東串良町議会事務局
メールアドレス：gikai@higashikushira.com

【しめきり】令和8年1月9日必着

【注 意】作品の返品はいたしません。

●議会だより「東くしら」に採用された方には、図書カードをお送りします。

●応募作品は、第168号（2月発行）で掲載する予定です。

投稿
まっす！





正解者には
抽選で
図書カード進呈！
ふるって
ご応募ください！



【応募方法】

- 郵便はがきに、次の事項を書いて議会事務局までお送りください。
 - ・クイズの答え
 - ・住所、氏名、年齢、電話番号
 - ・議会だよりの感想や、町政に対するご意見、議会へのご要望など（ひとことでもいいです。）
 - 1家族につき、1枚の応募とさせていただきます。
 - 正解者の中から抽選により、3人の方に図書カードをお送りします。
 - しめきりは、令和7年12月10日（水）です。（当日消印有効）
 - あて先
〒893-1693 東串良町川西1543
東串良町議会事務局
- ※なお、正解者は、本人が特定されない範囲内で掲載させていただきます。

議会だよりクイズ第32弾の答え

問題 東串良町防災マップに掲載されている指定避難場所は何か所でしょうか。

答え ③ 21カ所

応募総数3通、正解者3人、当選者3人に図書カードを進呈しました。（川東・53歳・女性）、（川東・18歳・男性）、（池之原・10歳・男性）



表紙の案内



10月5日（日）に、柏原小学校で秋季大運動会が開催されました。

今号の表紙では、運動会で行われたプログラム「親子で玉入れしませんか？」の様子をお届けします。

秋晴れの空の下、赤組・白組の子どもたちと保護者が力を合わせ、かごをめがけて次々と玉を投げ入れる姿は、とてもにぎやかで楽しげでした。玉が入るたびに歓声があがり、笑顔が広がります。親子で夢中になる姿に、家族の絆や地域のあたたかさが感じられました。

編集後記

暑い夏が過ぎ、この議会だよりが届く頃は紅葉が進み、涼しさが心地よい季節であればと願っています。

さて、9月議会は決算審査特別委員会と令和6年度の予算等に対して、議員間で議論

を重ね、執行部への建設的な意見と要望を行ったところで

す。これからも広報機能を進化させ、見やすく、読みたくなる「議会だより」を目指しますので、皆さまのご意見等をお聞かせください。

児玉 勇治